

2020年11月10日

京成電鉄株式会社

## 安全性と輸送品質の更なる向上を目指して

# 2020年度 鉄道事業設備投資計画

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、2020年度、鉄道事業で総額176億円の設備投資を実施します。

お客様により安全・快適にご利用いただけるよう、駅ホームにおける安全性向上や鉄道施設の強靱化などの安全対策の強化、駅施設のリニューアルやバリアフリー化工事、お客様案内の多言語化などのサービス向上に取り組みます。

詳細は次項の通りです。

### <概要>

#### (1)安全対策の強化

- ホームドアの設置や内方線付点状ブロックの整備、防犯カメラの新設・増設など、ホーム上における安全対策を進めます。
- 高圧配電線のケーブル化及び運行管理装置のネットワーク改良を進めます。
- 駅舎・高架橋柱の耐震補強工事や法面補強工事を進めます。
- 踏切自動障害物検知装置の高規格化など、踏切事故対策を進めます。
- 押上線 葛飾区内(四ツ木駅～青砥駅間)の連続立体交差事業を進めます。

#### (2)サービスの向上

- アクセス特急用の3100形車両を2編成(16両)導入しました。
- 国府台駅のトイレをリニューアルします。
- 駅施設のリニューアル及びバリアフリー化を進めます。
- 駅施設におけるお客様案内の多言語化を進めます。

#### (3)環境対策

- 更なる環境負荷の低減を図るため、駅・車内照明をLED化します。

# 2020年度 鉄道事業設備投資計画について

## (1)安全対策の強化

### ① 駅の安全対策の強化

#### ●ホームドアの設置

駅ホームからの転落や列車との接触による事故を防止するため、成田空港駅にホームドアを設置しました。

※成田空港駅の鉄道施設を保有する成田空港高速鉄道(株)が事業主体となります。



▲成田空港駅のホームドア

#### ●内方線付点状ブロックの敷設

視覚に障害をお持ちのお客様が駅ホームから転落する事を防止するため、ホーム内側部分に線状の突起を付け、ホームの内外を知らせる内方線付点状ブロックを京成幕張駅等に設置します。



▲内方線付点状ブロック

#### ●防犯カメラの新設・増設

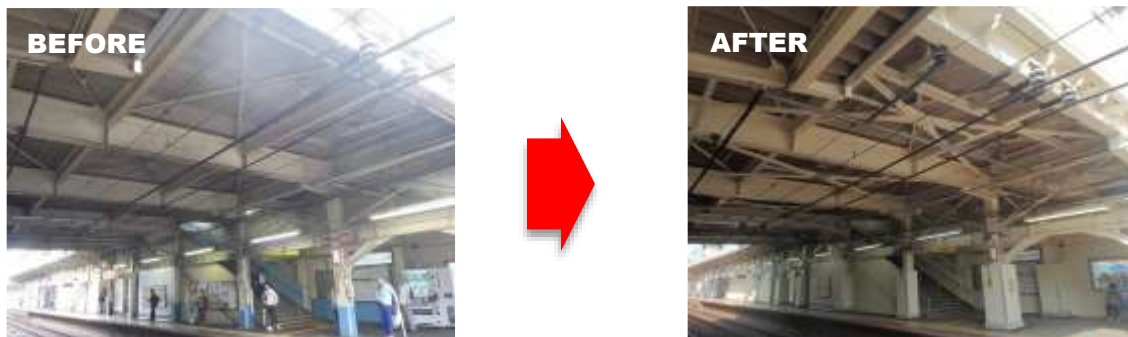
テロ等の危険行為に対応するため、駅に防犯カメラを増設するほか、通勤型車両の車内に防犯カメラの設置を進めます。

### ② 安定輸送対策

従来の高圧配電線を保安性の高いケーブル線に更新するほか、電源消失時に運行管理装置のネットワークの制御不能範囲を最小限に留める構成にする工事を進めています。

### ③ 耐震補強工事

大規模地震への対策として、京成大久保駅等の駅舎、千葉中央駅～千葉寺駅間の高架橋柱の耐震化に引き続き取り組みます。



▲お花茶屋駅 耐震補強工事

### ④ 法面補強工事

集中豪雨などにより法面(線路脇斜面)の土砂が流出することを防ぐため、宗吾参道駅～公津の杜駅間の法面補強工事を実施しており、2020年度の事業完了を予定しています。



▲宗吾参道～公津の杜駅間

### ⑤ 鉄道施設の更新・改良

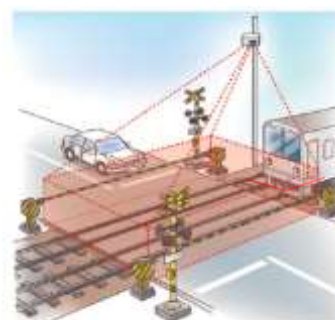
安全性の維持・向上のため、各種鉄道施設の計画的な更新・改修工事を実施します。

踏切設備については、より検知精度の高い踏切自動障害物検知装置への更新を進めるとともに、踏切監視カメラの更新等を進めます。

また、従来の方式と比べて音質が良く、文字での情報

伝達も可能なデジタル方式の列車無線装置への更新を進めます。

さらに、宗吾変電所の設備機器更新などを実施し、安定的な電力供給を図るほか、線路の下に撒く碎石の厚みを増す工事や、軌道変位が生じにくいマクラギ(ラダーマクラギ)への交換などを実施し、運転保安度の向上並びに乗り心地の改善を図ります。

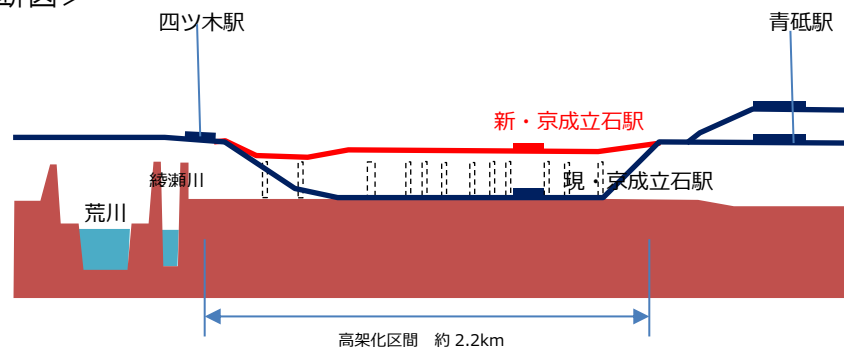


▲踏切自動障害物検知装置による検知のイメージ

## ⑥ 連続立体交差事業の推進

押上線葛飾区内(四ツ木駅～青砥駅間)の連続立体交差事業について、仮下り線工事を進めます。この事業が完了すると、平和橋通りなどの沿線にある11カ所の踏切が廃止され、道路・鉄道それぞれの安全性が向上するほか、踏切による交通渋滞が解消します。これに伴い、これまで鉄道により分断されていた市街地の一体化を図ることができ、魅力あるまちづくりが推進されます。

<縦断図>



## (2)サービスの向上

### ① 3100形車両の追加導入

昨年度デビューしたアクセス特急用の3100形を新たに2編成(16両)導入しました。



▲3100形車両

### ② 駅施設リニューアル工事

京成西船駅の駅舎の内・外装の改修を完了したほか、2021年度の事業完了に向けて、千葉中央駅の駅舎の内・外装の改修工事を推進します。

国府台駅のトイレをリニューアルします。

### ③ 駅のバリアフリー化

みどり台駅・千葉寺駅・おゆみ野駅へ多機能トイレを設置します。

#### ④ お客様案内の多言語化

訪日外国人のお客様に対するご案内を強化するため、青砥駅及び京成高砂駅構内の行先表示器による表示内容を2言語(日・英)から4言語(日・英・中・韓)に拡充します。

#### ⑤ お客様への情報提供の拡充

駅におけるお客様への情報提供を拡充するため、堀切菖蒲園駅、国府台駅、志津駅のコンコースに列車の行先や番線、在線位置を表示する液晶ディスプレイ型の行先表示設備を新設します。

### (3)環境対策

#### ① 駅照明のLED化

更なる環境負荷の低減を図るため、公津の杜駅、ちはら台駅で駅照明のLED化工事を推進します。

#### ② 車内照明のLED化

スカイライナー(AE形)車両2編成における照明のLED化工事を完了しました。引き続き、通勤型車両の3000形6編成における照明のLED化工事を推進します。

以 上